

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月1日

上場取引所 東 名

上場会社名 中部飼料株式会社
 コード番号 2053 URL <http://www.chubushiryo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 平野 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西村 広司
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

TEL 0562-33-2102

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-------|-------|---|-------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第3四半期 | 95,168 | △18.7 | 3,605 | — | 3,677 | — | 2,224 | — |
| 21年3月期第3四半期 | 116,990 | — | △134 | — | △116 | — | △84 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 83.99 | — |
| 21年3月期第3四半期 | △3.19 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 61,834 | 31,655 | 51.2 | 1,195.19 |
| 21年3月期 | 59,890 | 29,770 | 49.7 | 1,123.88 |

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 31,655百万円 21年3月期 29,770百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 7.00 | — | 9.00 | 16.00 |
| 22年3月期 | — | 8.00 | — | | |
| 22年3月期 (予想) | | | | 8.00 | 16.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 126,500 | △15.2 | 4,200 | 66.9 | 4,200 | 64.9 | 2,500 | 64.0 | 94.38 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 26,535,508株 | 21年3月期 | 26,535,508株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 49,556株 | 21年3月期 | 46,267株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 26,487,446株 | 21年3月期第3四半期 | 26,495,971株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善や緊急経済対策などにより、一部では景気が持ち直してきているものの、デフレや高水準の失業率など依然として厳しい状況にあります。

当業界におきましては、主原料のとうもろこし価格が、米国主産地の長雨による作付けの遅れから上昇傾向にありましたが、天候回復により6月から7月半ばにかけて下落し、その後概ね安定して推移しております。飼料メーカーは、前年第4四半期に大幅な値下げを実施し、また当年においても第1四半期及び第3四半期における2度の値下げを行ったため、当第3四半期連結累計期間の飼料平均販売価格は前年同期を大きく下回っております。しかしながら、補てん金の発動がないため畜産家の実質負担額は増加し、畜産家の経営は厳しい状況となっております。

このような状況のなか、当社グループは、新たな市場開拓はもとより顧客の要望に合致した新製品の開発、積極的な販売活動の推進による売上拡大を図る一方、生産性向上、経費の削減などにより業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高951億68百万円（前年同期比18.7%減）、営業利益36億5百万円（前年同期1億34百万円の営業損失）、経常利益36億77百万円（同1億16百万円の経常損失）、四半期純利益22億24百万円（同84百万円の四半期純損失）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの状況は、次のとおりであります。

（飼料事業）

売上高は、販売数量が前年同期比4.8%増加したものの、前年第4四半期の大幅な値下げにより平均販売価格が前年同期を下回ったため、前年同期比20.6%減の828億8百万円となりました。一方、営業利益は、配合飼料価格安定基金負担金の積み増しによる販管費の増加がありましたが、39億64百万円となりました。増益となった主な理由は、販売数量の増加、原料ポジションの改善、原料の有効的使用によるコストダウン、原材料の評価損が発生しなかったためであります。またペットフードについても、連結子会社の(株)スマックが製品のリニューアルを進めたことにより、増益に寄与しました。

（畜産用機器事業）

畜産家の投資意欲減退により販売台数が減少したため、売上高は前年同期比34.9%減の12億34百万円、競合他社との競争激化により収益性が低下し、営業利益は前年同期比88.6%減の34百万円となりました。

（不動産賃貸事業）

売上高は前年同期比1.8%減の3億20百万円、営業利益は91.1%増の2億33百万円となりました。増益となった主な理由は、前年同期に賃貸倉庫施設の外壁補修を行い、修繕費用が発生していたためであります。

（畜産物事業）

「さわやかチキン」、「いもぶた」といった特性ある商品が高く評価され、売上高は前年同期比5.2%増の98億40百万円、営業利益は607.5%増の32百万円となりました。

（その他事業）

売上高は前年同期比16.5%減の9億63百万円、営業利益は76.9%増の1億17百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ19億44百万円増加の618億34百万円となりました。流動資産は366億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億56百万円増加しました。これは主に月末が銀行休日であったことと販売数量の増加に伴い受取手形及び売掛金が29億55百万円増加したことによるものであります。固定資産は252億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億12百万円減少しました。これは主に減価償却費が設備投資額を上回ったことなどにより有形固定資産が4億20百万円減少し、また長期貸付金が3億64百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ59百万円増加の301億78百万円となりました。流動負債は244億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億78百万円増加しました。これは主に月末が銀行休日であったことと仕入数量の増加に伴い支払手形及び買掛金が24億81百万円増加し、短期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が9億86百万円減少したことによるものであります。固定負債は57億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億19百万円減少しましたが、これは主に長期借入金が8億91百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ18億85百万円増加の316億55百万円となりました。これは主に利益剰余金が17億74百万円増加したことによるものであります。

純資産が増加した結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.5ポイント増の51.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、9億円となり、前連結会計年度末より2億69百万円減少しました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は28億84百万円（前年同期42億55百万円の資金使用）となりました。主な増加要因は税金等調整前四半期純利益36億54百万円及び減価償却費17億28百万円の計上、仕入債務の増加24億94百万円であります。一方、主な減少要因は売上債権の増加30億62百万円、たな卸資産の増加2億33百万円、法人税等の支払額14億円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は8億24百万円（前年同期比5億80百万円増加）となりました。これは主に貸付金の回収による収入7億39百万円があったものの、固定資産の取得による支出14億31百万円、貸付けによる支出1億88百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は23億30百万円（前年同期45億72百万円の資金獲得）となりました。これは主に借入金の減少が純額で18億77百万円、配当金の支払額4億51百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年10月30日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 900 | 1,170 |
| 受取手形及び売掛金 | 28,416 | 25,461 |
| 商品及び製品 | 1,553 | 1,550 |
| 仕掛品 | 473 | 240 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,699 | 3,701 |
| その他 | 1,933 | 1,760 |
| 貸倒引当金 | △346 | △211 |
| 流動資産合計 | 36,631 | 33,674 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 7,325 | 7,689 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 5,722 | 6,298 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 590 | 616 |
| 土地 | 7,142 | 7,142 |
| 建設仮勘定 | 548 | 3 |
| 有形固定資産合計 | 21,329 | 21,749 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 196 | 240 |
| 投資有価証券 | 1,906 | 1,814 |
| 長期貸付金 | 826 | 1,190 |
| その他 | 1,383 | 1,595 |
| 貸倒引当金 | △438 | △375 |
| 投資その他の資産合計 | 3,677 | 4,225 |
| 固定資産合計 | 25,203 | 26,215 |
| 資産合計 | 61,834 | 59,890 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 11,326 | 8,844 |
| 短期借入金 | 7,600 | 8,400 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,749 | 1,935 |
| 未払法人税等 | 1,043 | 911 |
| 賞与引当金 | 222 | 335 |
| 役員賞与引当金 | — | 51 |
| その他 | 2,491 | 2,776 |
| 流動負債合計 | 24,432 | 23,253 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,095 | 3,986 |
| 退職給付引当金 | 347 | 336 |
| 負ののれん | 330 | 398 |
| その他 | 1,972 | 2,144 |
| 固定負債合計 | 5,746 | 6,865 |
| 負債合計 | 30,178 | 30,119 |

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,695 | 2,695 |
| 資本剰余金 | 2,353 | 2,353 |
| 利益剰余金 | 26,317 | 24,543 |
| 自己株式 | △33 | △31 |
| 株主資本合計 | 31,332 | 29,561 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 220 | 158 |
| 繰延ヘッジ損益 | 102 | 51 |
| 評価・換算差額等合計 | 322 | 209 |
| 純資産合計 | 31,655 | 29,770 |
| 負債純資産合計 | 61,834 | 59,890 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 売上高 | 116,990 | 95,168 |
| 売上原価 | 109,326 | 83,001 |
| 売上総利益 | 7,664 | 12,167 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運賃 | 1,859 | 1,814 |
| 飼料価格安定基金負担金 | 2,257 | 2,934 |
| 賞与引当金繰入額 | 100 | 396 |
| 貸倒引当金繰入額 | 42 | 135 |
| その他 | 3,537 | 3,280 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,798 | 8,561 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △134 | 3,605 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 24 | 26 |
| 受取配当金 | 60 | 51 |
| 負ののれん償却額 | 67 | 67 |
| 保管料収入 | 122 | 131 |
| その他 | 76 | 93 |
| 営業外収益合計 | 350 | 369 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 189 | 103 |
| 貸倒引当金繰入額 | 20 | 70 |
| 保管料原価 | 100 | 110 |
| その他 | 22 | 11 |
| 営業外費用合計 | 332 | 296 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △116 | 3,677 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 5 |
| 投資有価証券売却益 | 11 | 1 |
| 補助金収入 | 19 | — |
| 特別利益合計 | 32 | 7 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 18 | 24 |
| 投資有価証券売却損 | — | 4 |
| 投資有価証券評価損 | 30 | — |
| ゴルフ会員権評価損 | 4 | 1 |
| 固定資産圧縮損 | 19 | — |
| 特別損失合計 | 72 | 30 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △156 | 3,654 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 160 | 1,473 |
| 法人税等調整額 | △233 | △44 |
| 法人税等合計 | △72 | 1,429 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △84 | 2,224 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △156 | 3,654 |
| 減価償却費 | 1,850 | 1,728 |
| 負ののれん償却額 | △67 | △67 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △164 | △113 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △45 | △51 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △0 | 10 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 62 | 206 |
| 受取利息及び受取配当金 | △85 | △77 |
| 支払利息 | 189 | 103 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △11 | 2 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 30 | — |
| ゴルフ会員権評価損 | 4 | 1 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 17 | 19 |
| 固定資産圧縮損 | 19 | — |
| 補助金収入 | △19 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △10,630 | △3,062 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 1,616 | △233 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 3,454 | 2,494 |
| その他 | 332 | △302 |
| 小計 | △3,604 | 4,314 |
| 利息及び配当金の受取額 | 83 | 76 |
| 利息の支払額 | △191 | △105 |
| 法人税等の支払額 | △543 | △1,400 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △4,255 | 2,884 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 貸付けによる支出 | △172 | △188 |
| 貸付金の回収による収入 | 227 | 739 |
| 有価証券の取得による支出 | △5 | △28 |
| 有価証券の売却による収入 | 23 | 38 |
| 固定資産の取得による支出 | △1,076 | △1,431 |
| 固定資産の売却による収入 | 792 | 22 |
| 補助金の受取額 | 19 | — |
| その他の支出 | △108 | △23 |
| その他の収入 | 55 | 45 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △243 | △824 |

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 25,450 | 14,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △20,000 | △14,800 |
| 長期借入れによる収入 | 1,300 | 500 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,774 | △1,577 |
| 自己株式の取得による支出 | △12 | △2 |
| 自己株式の売却による収入 | 6 | 0 |
| 配当金の支払額 | △397 | △451 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 4,572 | △2,330 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 74 | △269 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 845 | 1,170 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 919 | 900 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

| | 飼料事業 (百万円) | 畜産用 機器事業 (百万円) | 不動産 賃貸事業 (百万円) | その他 事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|---------------|----------------------|----------------------|--------------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 104,263 | 1,897 | 326 | 10,503 | 116,990 | — | 116,990 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 48 | 5 | 11 | 65 | (65) | — |
| 計 | 104,263 | 1,945 | 332 | 10,515 | 117,056 | (65) | 116,990 |
| 営業利益又は営業損失 (△) | 172 | 307 | 121 | 71 | 673 | (807) | △134 |

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

| | 飼料事業 (百万円) | 畜産用 機器事業 (百万円) | 不動産 賃貸事業 (百万円) | 畜産物 事業 (百万円) | その他 事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|---------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 82,808 | 1,234 | 320 | 9,840 | 963 | 95,168 | — | 95,168 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 0 | 5 | 0 | 7 | 13 | (13) | — |
| 計 | 82,808 | 1,235 | 326 | 9,840 | 971 | 95,182 | (13) | 95,168 |
| 営業利益 | 3,964 | 34 | 233 | 32 | 117 | 4,383 | (778) | 3,605 |

(注) 1 事業区分は製品・商品の種類及び性質を考慮した区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 飼料事業……………養鶏用、養豚用、養牛用及び養魚用飼料、ペットフード
- (2) 畜産用機器事業……畜産用機器
- (3) 不動産賃貸事業……不動産賃貸
- (4) 畜産物事業……………畜産物等
- (5) その他事業……………肥料等

3 事業区分の変更

従来、「畜産物事業」は「その他事業」に含めておりましたが、第1四半期連結累計期間より区分掲記しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報を、当第3四半期連結累計期間において用いた事業区分の方法により区分した場合は、次のとおりとなります。

前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

| | 飼料事業 (百万円) | 畜産用 機器事業 (百万円) | 不動産 賃貸事業 (百万円) | 畜産物 事業 (百万円) | その他 事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|---------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する 売上高 | 104,263 | 1,897 | 326 | 9,350 | 1,153 | 116,990 | — | 116,990 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 48 | 5 | — | 11 | 65 | (65) | — |
| 計 | 104,263 | 1,945 | 332 | 9,350 | 1,165 | 117,056 | (65) | 116,990 |
| 営業利益又は営業損失 (△) | 172 | 307 | 121 | 4 | 66 | 673 | (807) | △134 |

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。